

令和5年度 学校教育目標

加古川市立東神吉小学校

《本校の教育目標》

心豊かにたくましく、自ら学び続ける児童の育成

《めざす児童像》

- ・すすんで考える子（知）
 - ・心豊かな子（徳）
 - ・強くたくましい子（体）
- 〈「生きる力」（知・徳・体のバランス）を育む〉

【確かな学力の育成】

- ・基礎・基本の定着
- ・個に応じた指導の推進
- ・各教科の「ことばの力」の育成
- ・協同的探究学習の推進
- ・ICT機器の活用と
情報活用能力の育成
- ・外国語教育の充実
- ・朝の学習活動の推進

【道徳教育及び人権教育の充実】

- ・人と人とを繋ぐ「あいさつ運動」の実践
- ・道徳教育の推進
- ・「受容」と「対話」のある授業づくり
- ・感謝と思いやりを伝える言葉遣いの指導
- ・内面理解に基づく生徒指導の推進
- ・人権意識の高揚と自己判断力の育成
- ・相手を認め励まし合う、心豊かな児童の育成

【たくましい体の育成】

- ・自ら鍛える体づくりの充実
- ・外遊びの日常化
- ・体育科の授業の充実
- ・食に関する指導の充実
- ・保健指導の徹底と健康教育の充実
- ・安全指導の徹底
- ・感染症予防意識の継続

【特別活動の推進】

- ・学級活動の推進（事前、事後指導の充実）
- ・縦割り活動の充実
- ・美化活動の推進

一人ひとりが輝く学級づくり

わかる授業づくり

【安全・安心な学校にむけて】

- ・いじめ防止改善プログラムの実践
- ・日常の安全点検の充実（校内）
- ・健康、安全確保のための体制づくり（新型コロナウイルス衛生管理マニュアル（国）、緊急対応マニュアル等）
- ・登下校の安全確保（「子どもを守る110番の家」「登下校ボランティア」を含む）
- ・地域とともにある学校（コミュニティスクール）づくり（地域との交流、学校からの情報発信「曙杉」HPの充実）
- ・神吉中学校区学校園連携ユニットによる校種間連携の推進（児童会活動、生徒指導・カリキュラム連携）

【教職員の指導力向上にむけて】

- ・実践的指導力の向上・・・校内研修の充実（研究授業の実施、外部講師の招聘）、研修会への積極的な参加
- ・「わかる授業づくり」の推進・・・「わかる学力」をめざした協同的探究学習への取組
- ・子どもと向き合う時間の確保・・・勤務時間の適正化に向けた取組（行事・校務の整理、ICT機器等の活用）
- ・報告、連絡、相談、協力を密にした確かな協働体制の構築

【重点課題に対応した教育の推進にむけて】

『命と人権を大切にす教育の充実』

子どもの心に寄り添った生徒指導、いじめ見逃しゼロ（未然防止と早期対応）、多様性を認め合える意識の高揚、あいさつ・思いやりのある言葉遣いの指導の推進

『明日も行きたくなる学校づくりの推進』

基礎学力の定着と楽しいと思える授業づくりの創造、学校行事の工夫と見直し、学校・学習環境の整備と充実、不登校児童への早期対応と支援の充実

『特別支援教育の充実』

コーディネーターを中心とした校内支援体制づくり、個別の教育支援計画の作成と実施、交流学習の充実

『ICT活用技能・能力の育成』

ICT機器の活用と情報活用能力・マナーの育成、Chromebookの学校・家庭での活用、オンライン授業等の準備